

議会だより

発行 日の出町議会
編集 議会だより編集委員会
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780
TEL 042 (597) 0511
FAX 042 (597) 4369

9月24日、平井秋祭りが開催され、国指定重要無形文化財「下平井鳳凰の舞」が奉納されました。



平成 29 年 第 3 回定例会

- 新しい議会構成が決まりました 2P
- 日の出町営住宅管理条例の一部を改正する条例など
議案審議 **PICK UP** 4P
- 平成28年度決算審査 8P
- **一般質問** 「町政を問う」 8人の議員 10P

新しい議会構成が決まりました

平成29年第3回定例会（9月1日開催）において正副議長をはじめ各種委員会等の新たな議会構成が決まりました。

議長・副議長就任にあたり



議長
星野 茂



副議長
青鹿 和男

町民の皆様には、平素より議会に對しまして、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび私たちは、去る9月1日の本会議において、議員各位のご推挙をいただき、正副議長に就任いたしました。誠に光栄に存じますとともに、その責任の重さを痛感しております。

町においては、国の地方創生等により人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、最上位の計画である長期総合計画で示された「躍進ひのでーニュー5大作戦」と整合を図りつつ、住民や関連団体と連携した独自の施策の展開も求められております。

議会では、議会基本条例を制定し、平成27年9月から議員定数を16人から14人に削減し、それに伴い常任委員会等の組織の見直しも行ってまいります。また、町民との意見交換及び活動報告会も計画し、引き続き、開かれた信頼される議会、質の高い議会をめざし、全力を傾注する所存であります。

今後とも、町民皆様をはじめ関係各位の一層のご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げ、就任のご挨拶といたします。

監査委員（議会選出）に就任



監査委員
東 亨

<ul style="list-style-type: none"> ・生活安全安心課 ・町民課 ・子育て福祉課 ・いきいき健康課 ・教育委員会 										<ul style="list-style-type: none"> ・総務課 ・まちづくり課 ・建設課 ・産業観光課 ・会計課 ・選挙管理委員会、監査委員、農業委員会及び他の常任委員会の所管に属さない事務 										<ul style="list-style-type: none"> ・議会運営に関する諸般の協議 									
委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	委員	副委員長	委員長	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長						
東 亨	加藤 光徳	青鹿 和男	折田 眞知子	濱中 映慈	平野 隆史	嘉倉 治	(欠員)	星野 茂	小玉 正義	縄井 貴代子	村木 満	清水 浩	田村 みさ子	議長、議会選出監査委員を除く議員	村木 満	濱中 映慈	加藤 光徳	青鹿 和男	田村 みさ子	小玉 正義	嘉倉 治	濱中 映慈	縄井 貴代子	折田 眞知子					

日の出町議会役職・委員会等委員構成表

議席番号		1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	定 数
議 長◎・副議長○												○			◎	
氏 名	種 別	清 水 浩	村 木 満	縄 井 貴代子	(欠 員)	濱 中 映慈	折 田 眞知子	嘉 倉 治	小 玉 正義	平 野 隆史	田 村 みさ子	青 鹿 和男	加 藤 光徳	東 亨	星 野 茂	
監 査 委 員														○		1
議 会 運 営 委 員 会				副		○	長	○	○		○	○	○			8
予 算 決 算 常 任 委 員 会		○	副	○		長	○	○	○	○	○	○	○			12
総務まちづくり常任委員会		副	○	○					○		長				○	7
厚生文教常任委員会						○	○	長		副		○	○	○		7
一 部 事 務 組 合	阿伎留病院企業団議会		○					○	○							3
	西秋川衛生組合議会			○		○					○					3
	秋川流域斎場組合議会	○								○			○			3
外 部 の 協 議 会 ・ 審 議 会	三多摩上下水及び道路 建設促進協議会	2	1	3											○	4
	秋川流域下水道 促進協議会		○			○		理			理				○	5
	西多摩地域広域行政圏 協議会 審議会						○					○			○	3
	J R五日市線改善 促進協議会	○	○	○				○	○		○				○	7
	三鷹立川間立体化複々線 促進協議会										○				○	2
都 市 計 画 審 議 会			○			○				○		○				4
議会だより編集委員会		○	○	副			○			長		○				6

※ 表内記号の説明 長=委員長 副=副委員長 理=理事

三多摩上下水及び道路建設促進協議会 1=第1委員会(上水道) 2=第2委員会(下水道) 3=第3委員会(道路)

◆ 9月定例会 議案審議 ◆

日の出町では

こんなことが決まりました。

9月定例会 9月1日～9月20日までの20日間

9月定例会議案

町長提出議案 17件
議員提出議案 2件
計 19件



今号では、3つの議案を

Pick up

Pick up
1

平成29年度日の出町一般会計及び
各特別会計補正予算について

- (議案第29号) 平成29年度日の出町一般会計補正予算(第1号)
- (議案第30号) 平成29年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- (議案第31号) 平成29年度日の出町下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- (議案第32号) 平成29年度日の出町介護保険特別会計補正予算(第1号)
- (議案第33号) 平成29年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

主な補正内容

(一般会計)

一般会計7500万円を追加しました。

歳入

国会計から配分される普通交付税の不足分のうち、地方負担分については、必要とする自治体が特例地方債(赤字地方債)である臨時財政対策債を発行できる制度となっている。今回、配分される普通交付税において、その特例地方債である臨時財政対策債に振り替える額の減少により基準財政需要額が増加したため8360万1000円増額の他、前年度繰越金について、1億7448万円の増額とするものです。

歳出

役場庁舎トイレの洗浄機能付便座への交換工事費やLED照明灯の自立型ソーラースタンド設置工事費などを計上した他、公定価格の改定に伴う保育所運営費の増額、国民健康保険特別会計、下水道事業特別会計において繰越金の精算を行ったことによる繰出金の減額などによるものです。

(特別会計)

国民健康保険特別会計1781万9000円を追加しました。

歳入 国保会計の赤字補填の為のその他一般会計繰入金を減額し、前

年度繰越金を6312万7000円増額とするものです。

歳出 国庫支出金前年度超過交付分返還金を1856万2000円増

額し、一般会計繰出金を100万円減額とするものです。

Pick up

2

日の出町営住宅管理条例について

(議案第42号) 日の出町営住宅管理条例の一部を改正する条例

主な改正内容

子育て世帯への支援拡大に向け、町営住宅において現在小学校就学前の子供がいる世帯が対象となっている「資格要件」の緩和を行うものです。

具体的には、対象となる子供の年齢を、条例第6条第6項第4号中「小学校就学の始期に達するまでの者」を「18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある者」と改めるものです。



Pick up

3

防災行政無線の整備を進めています。

(議案第43号)

平成29年度日の出町防災行政無線固定系デジタル化移行工事請負契約の締結について

平成26年度から5カ年計画で、町内の屋外拡声子局等37カ所及び個別受信機、防災行政関連機器等について、デジタル移行工事を年度ごとに実施しております。

これまでの経過

平成26年 屋外子局8箇所、再送信子局4箇所を更新

平成27年 屋外子局4箇所の更新・土砂災害警戒区域、町施設等に戸

別受信機420台を設置

平成28年 屋外子局10箇所を更新

平成29年 屋外子局11箇所を更新予定



議案と結果

<町長提出議案>

○…賛成 ×…反対

番号	議案名	自	明	公	町	共	新	結果
27	日の出町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	同意
28	日の出町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	同意
29	平成29年度日の出町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	可決
30	平成29年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	可決
31	平成29年度日の出町下水道事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	可決
32	平成29年度日の出町介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	可決
33	平成29年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	可決
34	平成28年度日の出町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
35	平成28年度日の出町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
36	平成28年度日の出町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
37	平成28年度日の出町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
38	平成28年度日の出町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	認定
39	日の出町監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	同意
40	日の出町町税賦課徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
41	日の出町都市計画条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
42	日の出町営住宅管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
43	平成29年度日の出町防災行政無線固定系デジタル化移行工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	可決

<議員提出議案>

番号	議案名	自	明	公	町	共	新	結果
6	全国森林環境税の創設に関する意見書	○	○	○	○	×	○	可決
7	朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）の弾道ミサイル発射及び核実験に断固抗議する決議	○	○	○	○	○	○	可決

<会派の紹介・異動>（8月31日付で新しい会派及び所属議員の異動がありました）

会派名	略号	所属議員（★印…会派代表者）	人数
明政会 （※「明政会・町民党」へ変更）	明	★田村 みさ子・濱中 映慈・村木 満・清水 浩・青鹿 和男	5人

※町民党は、明政会へ異動いたしました。

<各会派の名称と所属議員>

会派名	略号	所属議員（★印…会派代表者）	人数
明政会・町民党	明	★田村 みさ子・濱中 映慈・村木 満・清水 浩・青鹿 和男	5人
自民蒼政クラブ	自	★小玉 正義・星野 茂・東 亨・平野 隆史（※9月5日付で代表者が変更）	4人
公明党	公	★嘉倉 治・縄井 貴代子	2人
日本共産党	共	★折田 眞知子	1人
一新の会	新	★加藤 光徳	1人

意見書

「全国森林環境税」の創設に関する意見書

我が国の地球温暖化対策については、2020年度及び2020年以降の温室効果ガス削減が国際的に約束されているが、その達成のためには、とりわけ森林吸収源対策の推進が不可欠となっている。

しかしながら、森林が多く所在する山村地域の市町村においては、木材価格の低迷や林業従事者の高齢化・後継者不足に加え、急速な人口減少など、厳しい情勢にあるほか、市町村が、森林吸収源対策及び担い手の育成等山村対策に主体的に取り組むための恒久的・安定的な財源が大幅に不足している。

このような中、政府・与党は、『平成29年度税制改正大綱』において、「市町村が主体となって実施する森林整備等に必要な財源に充てるため、個人住民税均等割の枠組みの活用を含め都市・地方を通じて国民に等しく負担を求めることを基本とする森林環境税（仮称）の創設に向けて、地方公共団体の意見も踏まえながら、具体的な仕組み等について総合的に検討し、平成30年度税制改正において結論を得る」との方針を示したところである。

もとより、山村地域の市町村による森林吸収源対策の推進や安定した雇用の場の確保などの取り組みは、地球温暖化防止のみならず、国土の保全や地方創生等にもつながるものであり、そのための市町村の財源の強化は喫緊の課題である。

よって、下記の制度創設について実現を強く求めるものである。

記

平成29年度税制改正大綱において、「市町村が主体となって実施する森林整備等に必要な財源に充てるため、個人住民税均等割の枠組みの活用を含め都市・地方を通じて国民に等しく負担を求めることを基本とする森林環境税（仮称）の創設」に関し、「平成30年度税制改正において結論を得る」と明記されたことから、森林・林業・山村対策の抜本的強化をはかるための「全国森林環境税」の早期導入を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年9月20日

東京都西多摩郡日の出町議会

内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、農林水産大臣、
環境大臣、経済産業大臣、衆議院議長、参議院議長 様

議員提出議案による決議書

朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）の弾道ミサイル発射及び核実験に 断固抗議する決議

8月29日及び9月15日の両日、朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）は、北海道の上空を通過して襟裳岬東の太平洋上に落下させる形で弾道ミサイルを発射し、我が国では全国瞬時警報システム（Jアラート）が、北海道、東北、北関東など12道県に避難を呼びかける事態となった。また、9月3日には6度目の地下核実験を実施し、国民に大きな緊張と不安を感じさせた。

北朝鮮は、大量破壊兵器の運搬手段となり得る弾道ミサイルを本年になって10発以上発射し、核実験も今回を含めて6回行っており、こうした行動は、我が国をはじめとした国際社会の平和と安全を脅かし、核拡散防止の流れに逆行するものであり、断じて容認できるものではない。

よって、日の出町議会は、北朝鮮による弾道ミサイル発射及び核実験に対し、厳重に抗議すると共に、北朝鮮が国際社会の一員として、核実験及び国連安全保障理事会決議に違反する行為を今後中止するよう強く求めることをここに表明する。

以上、決議する。

平成29年9月20日

東京都西多摩郡日の出町議会

各会計の決算を集中審議 (9月12・13日)

平成28年度

決算を集中的に審査する予算決算常任委員会が行われ、活発な質疑応答が交わされました。そして、20日の本会議最終日には、委員長による審査経過・審査結果の報告の後、採決により5つの会計決算全てが認定されました。

主な
質疑
Q&A

一般会計

Q 義務的経費の動向について

A 人件費対策など行ってきた中で、経常収支比率に占める人件費割合は31・8%。ほぼ落ち着きを取り戻してきている。

一方、扶助費が増加、自立支援や保育関係の義務的経費が増大している。

Q 基金の適正水準について

Q 財政指標について

A 基金残高の考え方について、財政調整基金が現在、11億円強、今後についても15億円を目指していきたい。持続可能とするための蓄えは、最低限そのくらいは必要と考えている。

A 経常収支比率は、112・4%、27年度に比べて7・1%悪化している。地域振興費10億円を加算した場合の数値は92・4%、東京都の平均値が91・1%で、ほぼ同様の数値と認識している。

A 公共施設等総合管理計画の今後の取り組みは

A 全施設の簡易診断を行い、来年度に長期保全計画を策定する。必然的に修繕が発生した場合には個別修繕計画を行う。



Q 平井老人福祉センターの跡地利用について

A 具体化はされていないが、今後、普通財産の活用について、検討を重ねていきたいと考えている。

平成28年度会計別決算

会 計 名		歳 入	歳 出
一 般 会 計		91億1700万円	88億6600万円
特 別 会 計	国民健康保険会計	25億5400万円	24億5600万円
	下水道事業会計	9億7900万円	9億4900万円
	介護保険会計	12億7600万円	12億2000万円
	後期高齢者医療会計	3億7400万円	3億7000万円
合 計		143億0000万円	138億6100万円

Q 人事制度構築委託料の概要と効果について

A 人事評価を適正に実施する為の研修会を実施。具体的には、仕事目標を設定し、達成率等の評価結果を勤勉手当の成績率に28年度は反映させた。

Q ファミリーサポートセンターの運営状況について

A 28年10月から事業を開始、活動内容は、保育所、幼稚園の迎え及び帰宅後の預かりを行っている。協力員17名、利用会員12名、活動実績が1世帯である。

Q 特定不妊治療費助成について

A 28年度から実施し、東京都の助成金に乗せ、1回の治療につき5万円が上限。申請件数は8件である。

Q 東雲山荘改修工事の内容と進捗状況について

A 改修工事は、外壁の修理や塗り直しで、建具も直している。営業期間は4月下旬から12月中旬で、25泊で269人の方が利用した。



Q 住宅改修補助金の実績と今後について

A 当初予算270万円で、交付額は約223万円、交付件数は36件。内容は、水回り、お風呂、トイレ、外壁の塗装が多い。3年間状況を見ながら精査する。

Q 小学校通学路の防犯カメラ設置状況及び今後の展開について

A 28年度までに15台を設置している。今後、PTA等から要望があった場合には、増設について前向きに研究していく。

Q 給食における放射能汚染物質検査継続について

A 検査機器は、24年から3年間リースで借りたもので、現在リースの5年目となる。流通の段階でも放射能検査は行われているので、時期を見て収束する必要はあると考えている。



国民健康保険

特別会計

Q 加入者総数・保険税収入・給付費の減少についてどのように分析しているのか

A 75歳以上の方が後期高齢者に移行し、社会保険加入者も増加傾向にあるので税収も減少傾向。給付費では、調剤費が2.3%下がっているが、一人当たりの医療費は微増である。

Q 町民の健康状態をレセプトにより分析し健康推進計画に活用を

A 今年度データヘルス計画を策定し、しっかり分析をして、役立てていく。

介護保険

Q 介護予防事業の展開は

A 参加者も増え、介護給付費が微増にとどまっている。予防事業に力を入れてゆく。

一般質問

8人の議員

町政を問う

要旨

観光事業推進について
質 新たな計画を伺う。
課長 11月26日にイオン駐車場にて「観光&物産フェア」を開催、町の観光資源と物産品を町外に広く広報する。年間約一千万人のイオン来客数のうち九割以上が町外からで、それらの方々が町の観光施設に来て下さるようPRをする。

質 観光協会が一般社団法人化されたがどのような進展があるのか。
課長 法人格を持つ団体として責任の所在が明確になり事業拡大が可能となる。

質 トマトの旅缶を発売したが目的は。
課長 町の農産物を使った特色あるみやげ物の製品化により肝要の里の集客効果を高めるために取り組んだ。ひ



田村みさ子

のでマルシェや日の出山荘ディナーを企画し、マスコミで取り上げられ、町の宣伝に効果があった。トマトの旅缶は限定販売中。

体育協会NPO法人化について
質 法人化の目的は。
教育長 自力で単独活動を行いさらなるスポーツ振興を進めるとも

に窓口を常時開設し住民対応ができる体制をつくり、事業の準備やスポーツ施設管理の請負等を行いたいとの提示が体育協会よりあった。約50万円の補助金増額により専門職員を置いて来年の4月末を目途に作業を進めていると聞いている。

課長 組織強化が図られ、信用と責任が増し町のスポーツ振興の発展に大きく寄与するものと考えている。



ひのでトマトの旅缶



か くら
嘉 倉

おさむ
治



防災備蓄品などが収納されている防災倉庫

安全安心、防災、減災のまちづくりを
質 避難指示体制、特に夜間の避難や災害要援護者支援は万全か。
町長 内閣府の「避難勧告等に関するガイドライン」に沿って実効性を高めていきたい。
質 町内全避難所の耐震性、安全性は。
課長 各小・中学校や老人福祉センターなど14施設で、耐震化率は100%である。一時避難

所では谷ノ入会館、三吉野会館は耐震補強設計を行い適切な対応を図っていく。
質 「防災隣組」の観点から自治会加入されていない所帯への対応はどうするのか。
課長 転入してきた際、役場窓口で加入を勧めている。
質 町の防災備蓄の種類、量を充実するべきと考えるが。
課長 防災活動拠点

である役場、各避難所に、アルファ化米2万9050食、クッキー、クラッカー1万4360食、飲料水5686ℓ、毛布810枚、災害用トイレ3600枚、紙オムツ8500枚、生理用品1万2600枚、タオル2040枚など備蓄している。各自治会館でもそれぞれ食料品、飲料水は備蓄されている。その他、イオン日の出、秋川農協と「災害時における救援物資の供給等に関する協定」を締結して対処している。

質 今後、防災備蓄に口腔ケアの観点からの歯磨き粉、歯ブラシを検討してはどうか。
課長 必要なものを検討し、準備してまいりたい。



こ だま
小 玉
まさよし
正義

受益者負担の適正化について伺う

質 平成21年度以降の決算意見書から「使用料等の受益者負担の検討が必要」と指摘あるが、取組経過を伺う。
課長 使用料では平成26年度に、ごみ処理手数料の有料化を図ったのを初め、谷戸沢サッカー場、やまびこホールの使用料を設定した。27年度には、学校施設、市民グラウンド、スポーツパークなどの、使用料設定或いは改定を行った。行政財産の目的外使用については、23年度から、自動販売機の設置に伴う使用料等を規定している。
 手数料についても、住民基本台帳の閲覧、個人番号カード等に関連して、条例改正を行ってきている。

質 残る最大の目標項目について伺う。

課長 更なる受益者負担の適正化を進めるうえで、どの原理・原則に基づき受益者に負担を求めるかなど、基準、目安の設定を進めていきたい。これに合わせ、使用料・手数料の減免についても検討を



各種団体に利用されている市民グラウンド（照明点灯盤）

重ね、統一性を図っていく。
質 今後どのように進めていくのか伺う。
課長 庁内に「日の出町使用料等適正化検討プロジェクトチーム」を設置し、受益者負担のあり方等について、検討する。平成30年度には、「日の出町使用料等審議会」を設置し、おおむね3年に1度、制度全体の検証を定期的に行っていく。



縄井 貴代子

町の障がい者福祉のさらなる増進を

質 町内の障がい者手帳所持者の傾向と推移は。

課長 過去3年間で132人増加。町内介護施設に入所する方に取得申請が増加の傾向。

質 町の医療的ケア児への支援を伺う。

課長 東京都が新規で取り組もうとしている問題であり、都の動向を含みながら町としても対応が必要だが、町の計画の中でも課題提起されている基幹となる充実した相談センターが先ずは必要と考えている。

質 障がい者への虐待実態を伺う。

課長 過去3年間で、5件の通報を受けたが、事実確認を行った結果いずれも虐待ではないと判断した。

質 障がい者就労支援の町の実績は。

課長 日の出町の「あるって」に委託しているが、28年度は7名が新規就労されている。

副町長 今回、障がい者福祉の質問を頂き、認識を新たにしたところもある。「あるって」ができ、行政事務報告

書に実績が載せられたことは評価したい。町でどのようなニーズがあるかを把握し検討を続けていく。

質 障がい者差別解消法の合理的配慮について町の取り組みは。

課長 昨年8月に障がい者施設関係者へ講演会を行った。今年度12月に研修会を主任・主事全職員を対象に実施する。町障がい者施設での体験研修も実施している。



日の出町障がい者就労・生活支援センター「あるって」

満

村木



平井川に架かる中里橋の橋脚部について伺う

質 構造物の設置、破損時期は。

町長 中里橋は、平井小学校の北側にかかり、昭和32年3月に供用が開始され、橋長約30m、有効幅員約1.8mの橋梁である。

質 橋脚部に設置してある構造物については、多自然型川づくりを意識した河川伝統工法の一つである木工沈床工



平井川の中里橋

いた平井川改修工事に採用された、多自然型川づくりにならない、明治時代中頃に考案されたと言われる河川伝統工法の一つである間伐材と自然石を使用した木工沈床を河川横断幅全体に施し、河床洗掘の防止と橋脚基礎部分の保護を目的として設置している。

質 今後の予定については。

課長 今後の予定は、23年度から25年度までの3カ年をかけて実施した橋梁定期点検業務の結果と、28年度から30年度までの3カ年で実施する橋梁点検の結果を総合的に勘案して、町全体の橋梁修繕計画を策定し、対応していきたいと考えている。

質 設置目的は。

課長 橋脚基礎部分の河床が洗掘されたことに伴い、既に東京都で取り組みが始められて

あお しか かず お
青 鹿 和 男



鹿の湯橋南側付近の平井川

で、浸水区域と浸水した家屋に水があたり危険な状態で大変な思いをした。

平井川は流域が浅く台風のために水かさが増す川で、一時、台風が来ると非常に危険を伴う状況である。

私もそうした経験をしてきた経緯もあり、平井川沿線は、大雨が降るたびに常に心配を抱えている。

大災害が発生した場合、職員の対応能力を大幅に上回る業務が発生することが予想され、担当部署だけでなく、全庁を挙げた役割分担の体制を構築することのほか、関係機関との応援、協力体制の構築も重要と考えている。

大災害と自治体の対応について問う
質 町の中山間地における土砂災害、平井川の増水による浸水など過去に発生した事例は。
町長 伊勢湾台風、狩野川台風、キティ台風を経験。一番大きな災害が発生したのは、大久野の岩井地区、水の流れがぶつかる場所が決壊し、水道管が露出し上流の給水区域が断

水した。
二つ目は、土砂災害、梅ヶ谷峠の残土の土砂災害、通行止めを2ヶ月近く余儀なくされた経緯もある。東京都は鉄骨で一時的な土砂の流失を土止めした。現在のところもちこたえている。
三つ目は、落合堰、塩田耕地に水を送らなければならぬということがかさ上げを四、五十センチしたこと



おり たまき
折田 眞知子

家庭ごみの資源化の徹底を求める

質 雑がみ回収お試し袋の配布を。

課長 日の出町産業まつり等において、来年度予算で「雑紙お試し袋」の配布を検討するとともにいっそうの啓発に努める。

質 生ごみ堆肥化ダンボールコンポストの講習会実施を。

課長 いかに関心を持っていくかが課題である。ごみが減ることで資源化率の向上が期待できイベント時に、使用方法の説明等行っていく。

質 レジ袋の削減を。

課長 マイバッグ等の持参を促進することを目的とする「マイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減に関する協定」を事業者と締結する事について研究する

とともに、効果的なPRを検討していきたい。

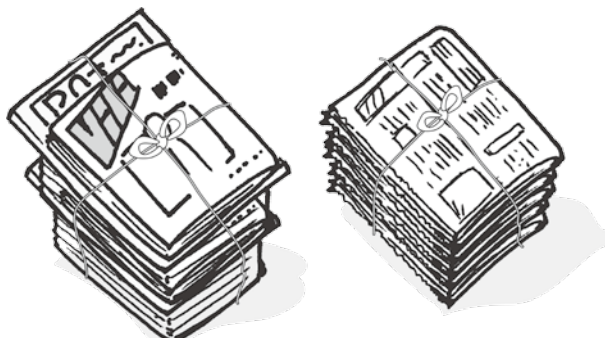
質 難病患者以外でも非常用発電装置の購入補助に支援を求める

質 人工呼吸器患者への支援を。

課長 生命の危機に直結する在宅人工呼吸器使用者の安全を確保するために、災害時の停電時に予備電源を確保する必要がある。都では無償貸与する場合の購入経費を補助しております。近隣自治体の動向見ながら調査研究していきたい。

質 認知症が障がい者手帳の対象であることの周知徹底を求める。

課長 制度の内容、申請の条件、手続きに必要なものなどお知らせする必要があります。申請理由などもご相談いただくことが大事である。





はま なか てる よし
濱中 映慈

日の出町の定住化を問う

質 インターネットで住みやすい街ランキングで日の出町が1位になっていました。町をPRする好機と思うがお考えは。

町長 この分析は数値や算出方法が明確ではないが、転入による社会増と考えられる。巷のランキングに一喜一憂することなく福祉単独施策を推進し、町の



移住・定住情報を適切に公表し、PRを進めて行きたい。

質 ホームページに定住情報のリンクページを設けるべきと思うがお考えは。

課長 定住希望者に呼び掛けるような構成のホームページのリニューアルをしたいと考えている。

質 保育園の0～3歳児の待機児童の状況は。

課長 全体で29人で、保育士1人に対する0、1、2歳児の受け入れ可能な人数が少ないのが大きな要因である。

質 0～2歳児に特化した保育園の新設や分園等の方法もあると思うがお考えは。

課長 今年度は計画期間の中間年で小規模保育所の新設や分園も検討したい。

質 人口減少・少子化にストップをかけるべきだと思うが、町のお考えは。

副町長 今ある施策を継続、良くするための見直しを行い、町に住んで子育てしやすい環境を進めていきたいと考えている。

請願・陳情は！

12月の定例会では、11月20日までに受理したものについて審議します。それ以降の受付の場合は、次回定例会で審議することになります。

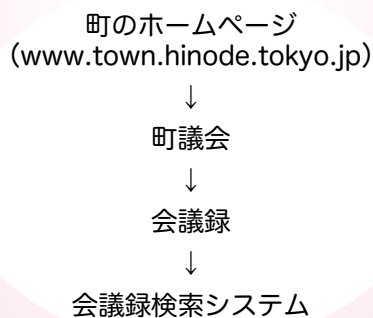
平成28年9月20日より、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱が制定されました。

- 件名は、おおむね50字以内、趣旨、及び理由は合わせておおむね1,500字以内としてください。
- 郵送された陳情書は、要望書扱いとなりますので、必ず陳情者が持参してください。（開庁時にご来庁願います。）
- その他、詳しいことは議会ホームページの、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱または議会事務局まで問い合わせください。

本会議の会議録をインターネット公開しています。

会議録とは、議会の活動経過を開会から閉会まで詳しく記録した公文書です。知りたい情報を広域的確に調べることができますので、積極的にご活用ください。

アクセス方法



日の出町議会情報には「議会開催日程・内容・議会だより」等も掲載しています。

日の出町議会常任委員会委員の紹介

厚生文教常任委員会委員



折田 眞知子 東 亨 加藤 光徳 濱中 映慈
平野 隆史 嘉倉 治 青鹿 和男
(委員長)

総務まちづくり常任委員会委員



縄井 貴代子 小玉 正義 村木 満
星野 茂 田村 みさ子 清水 浩
(委員長)

12月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
11/19	20	21	22	23	24 議会運営 委員会	25
26	27	28	29	30 本会議 (議案審議)	12/1 本会議 (一般質問)	2
3	4 本会議 (一般質問)	5	6 総務 まちづくり 常任委員会	7 厚生文教 常任委員会	8 議会運営 委員会	9
10	11	12	13 本会議 (議案審議)	14	15	16

午前10時開会 議会を傍聴しましょう

日の出町議会「町民懇談会」を開催します

日の出町議会では、開かれた議会、身近な議会をめざし、議会報告・懇談会を開催いたします。

日時 平成29年11月25日(土)

午後1時より

場所 やまびこホール

※予約・申し込みは不要です。

問い合わせ 日の出町議会事務局

お待ちしております



議会日誌

西多摩郡町村議会議員親睦会



森林ヨガの様子

9月29日、奥多摩町「山のふるさと村ビジターセンター」にて開催されました。当日は西多摩郡町村議員46名が参加し、アロマ教室、ガイドウォーク、森林ヨガ教室の各種体験を行いました。

東京都立奥多摩湖畔公園「山のふるさと村」
<http://www.yamafuru.com/>

秋川流域市町村議会正副議長会

8月18日、日の出町役場にて救急救命講習会が開催されました。

当日は秋川消防署、東京防災救急協会の指導により、秋川流域（あきる野市、檜原村、日の出町）の市町村議員27名が参加しました。



編集後記

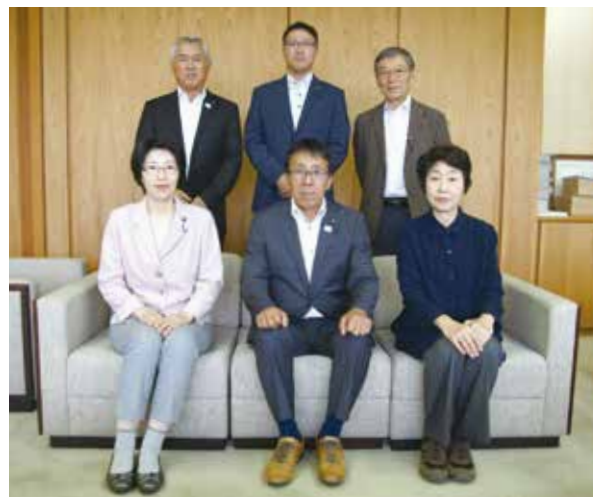
第30回町民体育祭も終わり、各地から紅葉の便りが届く今日の頃・

この度、9月より議会だより編集委員会委員長の職を務めることとなりました。

町民の皆様には議会の活動や審議内容等を報告し、より見やすく魅力あふれる議会だよりを目指し、6名の編集委員で取り組んでまいります。

また、町民の皆様から議会だよりに対し、ご意見等がございましたら編集委員会までお寄せください。

編集委員長 平野 隆史



議会だより編集委員

村木 満 清水 浩 青鹿 和男
縄井 貴代子 平野 隆史 折田 眞知子
(編集委員長)

日の出町議会事務局

☎ (597) 0511 内線 363

再生紙を使用しています。